

12月定例会

平成20年第4回定例会は、12月11日から12月19日までの9日間で行われ、提案された議案20件については、原案のとおり可決・承認されました。また、請願1件については採択となりました。

8,555万円

平成20年度 一般会計可決！ 補正予算



開会を宣言する藤石議長

**一般会計歳入歳出総額
67億5,621万円
限られた財源
必要最小限の補正**

◇一般会計(第3回)◇
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ855万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ67億5621万3000円となりました。
歳入の主なものは、道路特定財源の暫定税率復活分(11ヶ月分)2739万円の追加、町有地の売却収入2307万円等です。

**法改正に伴い
電算システムを変更**
◇国民健康保険特別会計(第2回)◇
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ42万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ28億204万6000円となりました。
人件費の補正と法改正に伴う電算システムの変更によるものです。
(全員賛成で可決)

◇後期高齢者医療特別会計(第2回)◇
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ11万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ2億2460万7000円となりました。
人件費を補正するため、同額を一般会計より繰入れるものです。
(全員賛成で可決)

平成20年度歳入歳出補正予算 (単位：千円)

会計	歳入・歳出	補正額	予算総額
一般会計(第3回)	歳入	85,551	6,756,213
	歳出		
国民健康保険特別会計(第2回)	歳入	428	2,802,046
	歳出		
後期高齢者医療特別会計(第2回)	歳入	118	224,607
	歳出		
公共下水道事業特別会計(第2回)	歳入	8,822	1,124,450
	歳出		
農業集落排水事業特別会計(第2回)	歳入	925	84,564
	歳出		
水道事業会計(第2回)	収益的支出	4,078	633,050

**中学校耐震診断設計
896万円**
歳出については、全体をとおして平成20年4月以降の人事異動に伴う職員給与費、共済費の調整を行っています。また、21年1月1日付採用予定の3人の人件費も含んでいます。
総務費は、財政調整積立金等で2716万円の追加、賦課徴収費等で2021万円の減額、民生費2886万円の追加は、障害者福祉費の自立支援給付費等です。
農林水産費993万円の追加は、農道等工事請負費、農業関係対策補助金です。
土木費1315万円の追加は、公共下水道事業特別会計繰入金等で教育費2055万円の追加は、人件費410万円、中学校耐震診断設計委託料896万円等です。
(全員賛成で可決)

◇公共下水道事業特別会計(第2回)◇
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ882万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ11億2445万円となりました。
退職者に伴う582万6000円の減額、平成19年度の起債に伴う償還金および利子の確定による1387万8000円の追加等です。
(全員賛成で可決)

◇農業集落排水事業特別会計(第2回)◇
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ92万5000円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ8456万4000円となりました。
職員の異動に伴う61万円の減額と平成19年度の起債に伴う償還金および利子の確定による153万5000円の追加によるものです。
(全員賛成で可決)

**漏水事故を補償
水道事業会計(第2回)◇**
収益的支出予定額に407万8000円を追加し、総額が6億3305万円となりました。
これは、職員の異動に伴う人件費と平成6年に発生した漏水事故による補償費です。
(全員賛成で可決)

3軒の家に被害をもたらし、うち2軒については補償が完了していましたが、残る1件については、引き続き調査を行うようになっていたもので、平成20年10月に示談が成立したため補償をするものです。
(全員賛成で可決)



耐震診断が行われる「須恵中学校」